

印象的な写真を生み出す要素

被写体をできるだけシンプルな構図に画面に余計な要素が無い

デザインの基本原則をマスターすること

「線」「形」「立体感」「質感」「パターン」「色」の組み合わせ

画面いっぱいに写す

光の効果 明暗、色、方向を見極める

作品の成否は、レンズ選択、視点の置き方、デザインの要素

被写体の最終的な画面内の配置にかかっている。

重要なのは視線をただ対象物に向けることでなく、目に映るも

のから何かを感じることに。

普段見ているものから視点を変えてみる事が大切だとおもう。